

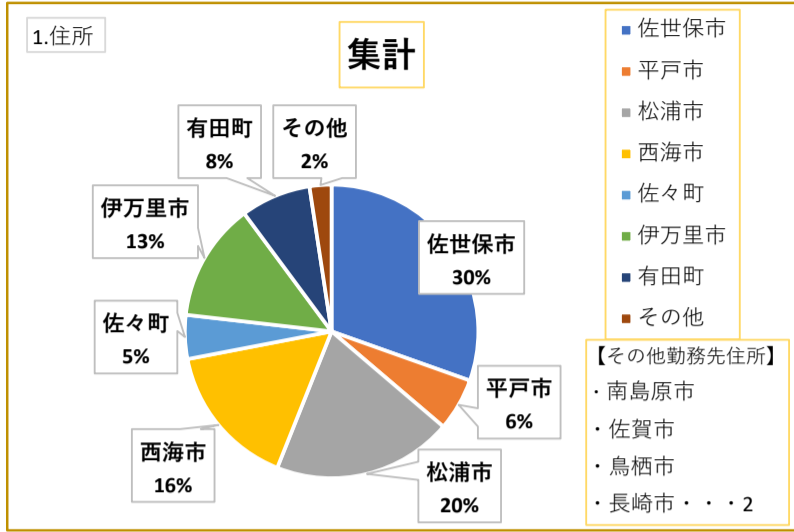
第1回 多職種連携Zoomオンライン研修会 アンケート

テーマ:「想いをつなぐ多職種連携～地域の事例を通して～」講師:宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座 吉村学教授
令和2年11月14日(土) 14:00～15:30 (担当地区:伊万里市有田町)



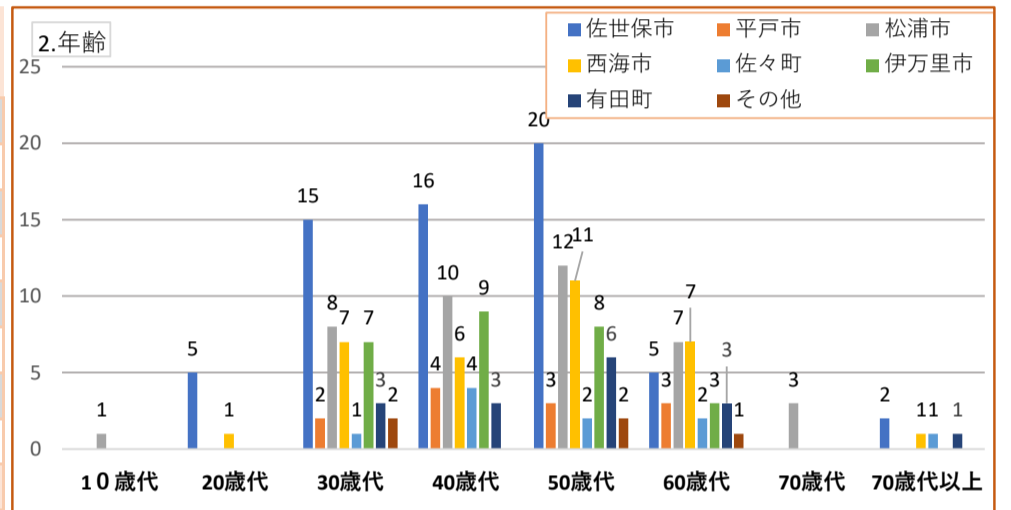
(1) あなたの勤務先についてお答えください。

1.住所	
佐世保市	63
平戸市	12
松浦市	41
西海市	33
佐々町	10
伊万里市	27
有田町	16
その他	5
総計	207



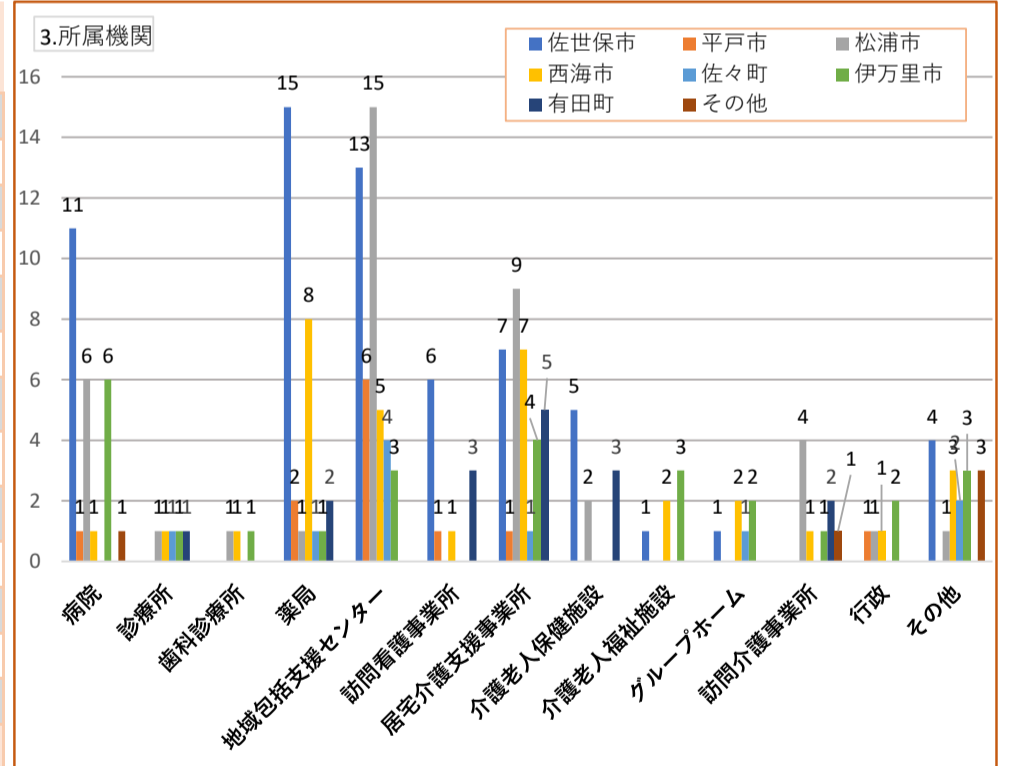
(2) あなたの年齢についてお答えください。

2.年齢	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	その他	総計
10歳代			1						1
20歳代	5			1					6
30歳代	15	2	8	7	1	7	3	2	45
40歳代	16	4	10	6	4	9	3		52
50歳代	20	3	12	11	2	8	6	2	64
60歳代	5	3	7	7	2	3	3	1	31
70歳代			3						3
70歳代以上	2			1	1		1		5
総計	63	12	41	33	10	27	16	5	207



(3) あなたの所属機関についてお答えください。

3.所属機関	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	その他	総計
病院	11	1	6	1		6		1	26
診療所			1	1	1	1	1		5
歯科診療所			1	1		1			3
薬局	15	2	1	8	1	1	2		30
地域包括支援センター	13	6	15	5	4	3			46
訪問看護事業所	6	1		1			3		11
居宅介護支援事業所	7	1	9	7	1	4	5		34
介護老人保健施設	5		2				3		10
介護老人福祉施設	1			2		3			6
グループホーム	1			2	1	2			6
訪問介護事業所			4	1		1	2	1	9
行政		1	1	1		2			5
その他	4		1	3	2	3		3	16
総計	63	12	41	33	10	27	16	5	207

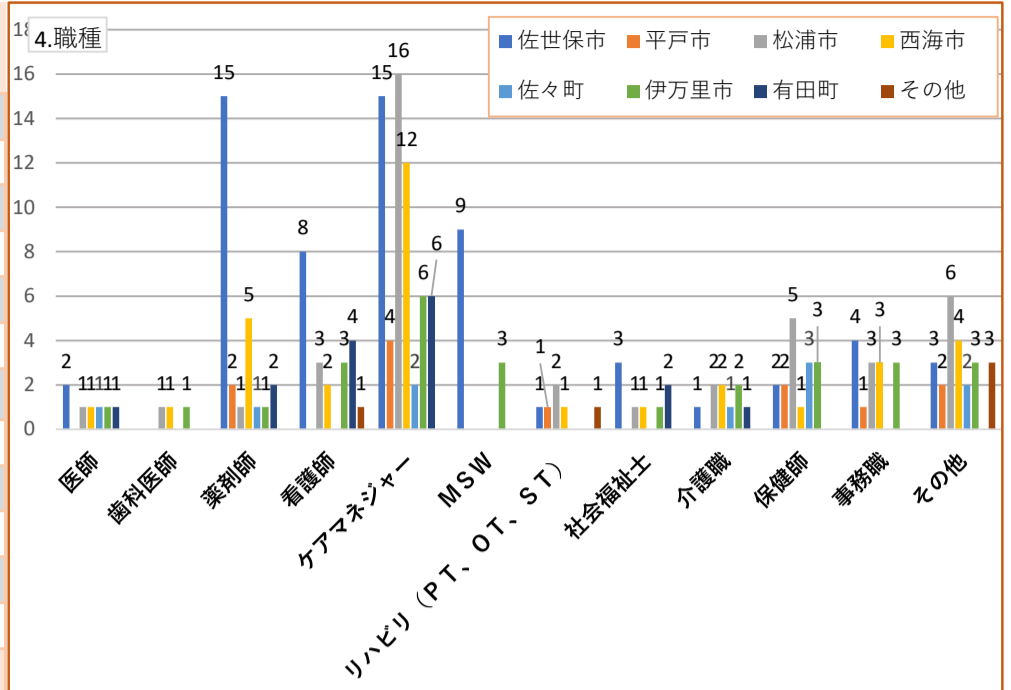


【その他所属機関】

- ・西海市民生委員児童委員協議会連合会
- ・在宅医療介護連携サポートセンター
- ・小規模多機能ホーム
- ・医師会
- ・小規模多機能居宅介護
- ・長崎県難病医療連絡協議会
- ・養護老人ホーム
- ・通所リハビリ事業所
- ・定期巡回
- ・随時対応型訪問介護看護
- ・介護付き有料老人ホーム

(4) あなたの所属機関において主としている業務の職種をお答えください。

4.職種	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	その他	総計
医師	2		1	1	1	1	1		7
歯科医師			1	1		1			3
薬剤師	15	2	1	5	1	1	2		27
看護師	8		3	2		3	4	1	21
ケアマネジャー	15	4	16	12	2	6	6		61
MSW	9					3			12
リハビリ(PT、OT、ST)	1	1	2	1				1	6
社会福祉士	3		1	1		1	2		8
介護職	1		2	2	1	2	1		9
保健師	2	2	5	1	3	3			16
事務職	4	1	3	3		3			14
その他	3	2	6	4	2	3		3	23
総計	63	12	41	33	10	27	16	5	207



【その他の職種】

- ・西海市民生委員児童委員協議会連合会会長
- ・登録販売者兼経理事務
- ・難病医療コーディネーター
- ・相談支援員
- ・難病診療連携コーディネーター
- ・生活支援コーディネーター
- ・生活相談員
- ・第1層生活支援コーディネーター
- ・在宅医療介護連携コーディネーター
- ・管理者
- ・管理栄養士

※所属機関において主としている職種の内訳。

3. 所属機関	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	その他	総計
病院	11	1	6	1		6		1	26
医師	1								1
看護師	1		1			1			3
MSW	9					3			12
ケアマネジャー			2	1					3
リハビリ(PT、OT、ST)		1	2						3
介護職			1						1
その他						2		1	3
診療所			1	1	1	1	1		5
医師			1	1	1	1	1		5
歯科診療所			1	1		1			3
歯科医師			1	1		1			3
薬局	15	2	1	8	1	1	2		30
薬剤師	15	2	1	5	1	1	2		27
看護師				1					1
事務職				1					1
その他				1					1
地域包括支援センター	13	6	15	5	4	3			46
看護師	2		2						4
ケアマネジャー	6	2	5	2	1				16
社会福祉士	2		1	1		1			5
保健師	2	1	4	1	3	2			13
事務職		1							1
その他	1	2	3	1					7
訪問看護事業所	6	1		1			3		11
看護師	5			1			3		9
ケアマネジャー		1							1
リハビリ(PT、OT、ST)	1								1
居宅介護支援事業所	7	1	9	7	1	4	5		34
ケアマネジャー	7	1	9	7	1	4	5		34
介護老人保健施設	5		2				3		10
医師	1								1
看護師							1		1
ケアマネジャー							1		1
社会福祉士	1						1		2
事務職	3								3
その他			2						2

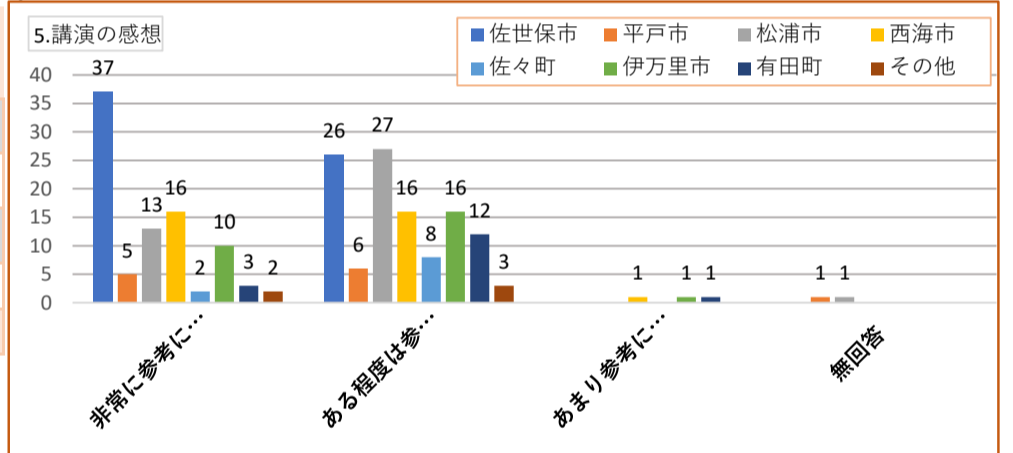


介護老人福祉施設	1			2		3			6
看護師						1			1
ケアマネジャー	1		1						2
介護職						2			2
その他			1						1
グループホーム	1		2	1	2				6
ケアマネジャー			1		2				3
介護職	1		1	1					3
訪問介護事業所		4	1		1	2	1		9
社会福祉士						1			1
リハビリ(PT、OT、ST)							1		1
介護職		1				1			2
事務職		2	1		1				4
その他		1							1
行政	1	1	1		2				5
保健師	1	1			1				3
事務職			1		1				2
その他	4	1	3	2	3		3		16
看護師					1		1		2
ケアマネジャー	1								1
リハビリ(PT、OT、ST)			1						1
介護職			1						1
事務職	1	1			1				3
その他	2		1	2	1		2		8
総計	63	12	41	33	10	27	16	5	207



(5) 講演「想いをつなく多職種連携～地域の事例を通して～」はいかがでしたでしょうか。

5.講演の感想	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	その他	総計
非常に参考になった	37	5	13	16	2	10	3	2	88
ある程度は参考になった	26	6	27	16	8	16	12	3	114
あまり参考にならなかった				1		1	1		3
無回答		1	1						2
総計	63	12	41	33	10	27	16	5	207



(6) (5) でお答えになられた理由を教えてください。(抜粋)

【非常に参考になった】

- ・職種に関係なく利用者に寄り添う姿勢が必要であることについて医師により伝えて頂いた事。
- ・民生委員児童委員も地域で連携した活動をしていかなければならないことを痛感した。先生のお言葉で民生委員もピンキリの発言があったが、全くその通りで恐縮です。地域で役に立てるようしっかり勉強していきたいと思った。
- ・薬局薬剤師として地域の在宅に関わることは非常に重要であることを痛感した。現在よりも在宅の件数を増やしていかなければならないと思った。
- ・多職種のそれぞれの視点、倍率の違う眼で多角的に関わることの大切さを改めて感じました。日々の業務に追われる中で振り返る時間となった。
- ・日々の業務の中で地域の方たちに非常に助けられている部分が多く、これからは院内院外問わず他職種連携の大事さを改めて感じる事ができたため。また、症例を通しての学びが分かりやすかった。
- ・1人の患者さんに対して、様々な職種の方が接する事の大切さを感じました。自分で解決できない事も違う立場の方に相談する事で、様々なアイデアや考え方を共有でき、患者さんにとって最善策を提案できると思った。今後、在宅患者さんが増えていくのは分かっている事なので、早めに薬剤師の在宅介入に取り組んで、業務の流れ作り、経験を積んでいきたいと思っている。
- ・意思決定支援、意思実現支援の大切さ、本人の想いを地域でつむいでいくことの意義を再確認出来た。
- ・3つの倍率の視点や医療へのアクセスを妨げる8つの要因など、普段もややもと感じていたことを言語化して下さり腑に落ちた。
- ・「倍率を変えてみると対象者の医療・ケアの障壁となっているものが見えてくる」視点、視野を変えてみる事の重要性を学ぶことが出来た。
- ・複雑事例の方でしたが、独居・統合失調の方を多職種で支え最後の1週間でホスピスへ行かれたとの事。それまでに色々問題が発生したと思う。途中の細かいエピソードなど今後の参考になる。本人の意向をどこまで支えることができるのか永遠の課題です。多職種での連携の大切さを感じた。
- ・難雑例の情報の整理や考え方がとても参考になった。
- ・多職種連携の真ん中にいらっしゃる患者様のためになにができるか考えることが出来た。一番大事なのはやはり患者様とその家族がどうしたいかということで、そこを把握できないと医療や介護もただの自己満足になると思った。
- ・患者さんの意思を大切にすること、3つのレンズの話、ケアへのアクセスの障害など初めて聞く話や、そうだったと改めて思いなおすことが出来た。特に、3つのレンズの話はとても参考になった。
- ・ケアマネが本人の思いを代弁できる関係にならないといけないと再確認できた。地域で支えていくにはな連携が非常に重要になると改めて思った。
- ・倍率の違うレンズを同時に持つ、手に入れるというケースを見る視点については今後の参考になった。ケースワークしてみたいと思った。多職種連携についての研修は多いですがやはり本人を主体としてチームが同じ方向で機能することが大切と感じた。その際にそれぞれの職種ならではの思い込みの癖が無い、それぞれの立ち位置に立って「文脈」を踏まえたケアができるようにコミュニケーションを深めていきたいと思った。
- ・地域医療には主となる医師の存在が欠かせない。医師がいるかないかで周囲も動くのではない？在宅で本人の思いを達成できるか否かは医師次第である。
- ・本人ファースト！想いをつなくために多職種連携する。生活状態(受診状況)を継続して対応し、問題発生時には本人、Fa含め問題を抽出し解決していく。
- ・日々の実践の基本に立ち返る機会となった。

【ある程度参考になった】

- ・多職種の連携は想像できたが歯科からの連携が具体的にどうすればいいのか？
- ・事例を通じた他の職種の方の意見をもっと聞いてみたかった。

- ・本人の希望が第一で、それに向かって多職種が力を合わせて在宅生活をよりよいものにして行くために、研修医や医学生が包括等で研修をしたり本人宅へ宿泊したりと医師の意識が変化するのではないかと感心した。しかし、本人は元気であるが希望が入院したいといわゆる社会的入院を希望される場合も多くそのような場合はどう対処すればよいのか悩む。
- ・講演内容は教育的な比重が大きく実務に取り入れる場合の具体的な事例があるとよかった。事例の「あなたならどうする」をもっと広げて意見交換ができればいいと思った。
- ・老健勤務のために在宅復帰及び在宅支援の参考になった。
- ・思い、想い、オモイと様々な表現があるとの事。日頃、ご本人の意向、オモイ、にどれだけ耳を傾け、尊重し、支援を行うことが出来ているであろうか・受講する機会がある度に基本を振り返る事が出来ます。
- ・研修医の関わりは初めて事例として聞いた。また医療からみる事例で他職種の視点をみる事ができた。
- ・対象者を観る視点の変え方、複雑事例のゴールの考え方など、適格に示されており、感覚でとらえていたことがはっきりとした。
- ・地域に存在する困難事例等も他職種が連携する事により、色々な職種から見た視点での意見が出て、今後の支援につながる事が分かった。又、自分も視点を変えることにより、色々な情報を自ら得ることが出来ると分かった。
- ・もう少し深く事例において連携の難しさや、良い点を聞きたかった。
- ・連携の所は参考になった。はたして、住民の皆さんの本人の意向を尊重し、人材不足の中で希望をかなえてあげられるかは疑問に感じる。
- ・特に医療との連携は難しいと常々思う。上手くいかなかった例も多いのでは？どこが上手くいかないのか、どうすれば良かったのかの話も伺いたい。
- ・本人の意向を確認できるまでの流れ、取り組みが知りたかった。
- ・もう少し事例の詳細(本人の生きたい気持ちをどう確認したのか等)を教えてほしい。実際にロールプレイできたら学びが深まったと思った。
- ・3つのレンズ、8つのケアへのアクセス障害等、今やっていることを整理するための視点につなげることが出来た。
- ・他職種(関わった方々)の生の声をお聞きしたかった。
- ・医療に関する言葉が多く、少し難しく感じた。
- ・「生きていたい」と思える環境は、他職種連携の方々の支援が大きいと思います。今後、連携が増えていく事を望んでいる。

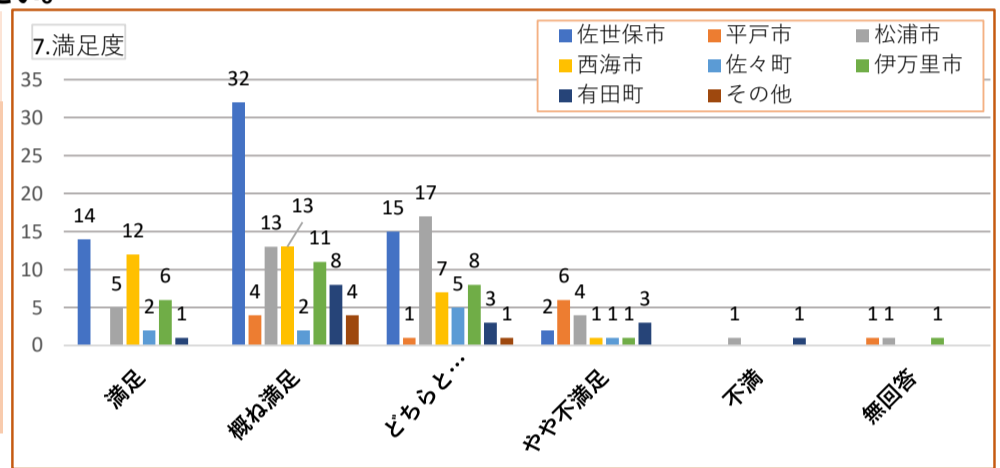
【あまり参考にならなかった】

- ・事務職なのでそこまで深く関係はないのかな？と思った。
- ・良い事例の全体的な流れはつかめたがもう少し詳しい説明や色々な事例を知りたかった。
- ・音声が悪く聞き取りにくかったから。

(7) 今回のZoomを使ったオンライン研修会はいかがでしたか。満足度を教えてください。

7.満足度

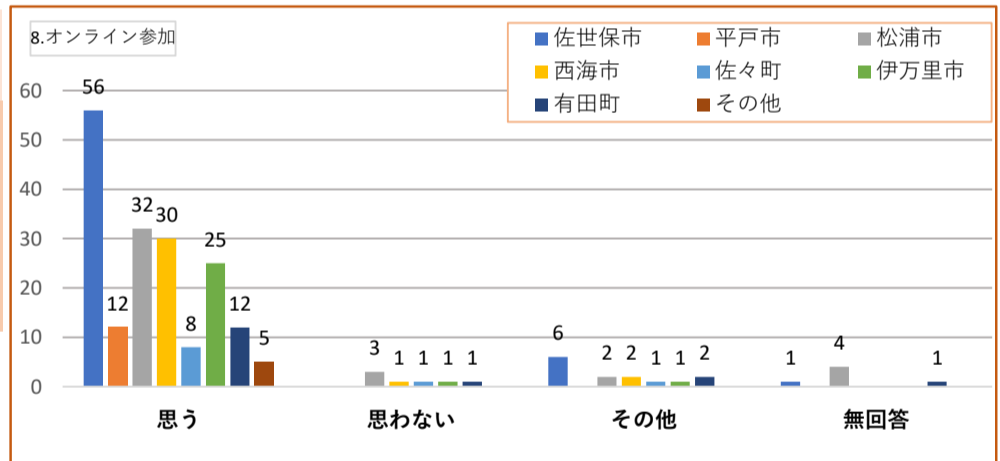
	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	その他	総計
満足	14		5	12	2	6	1		40
概ね満足	32	4	13	13	2	11	8	4	87
どちらともいえない	15	1	17	7	5	8	3	1	57
やや不満足	2	6	4	1	1	1	3		18
不満			1				1		2
無回答		1	1			1			3
総計	63	12	41	33	10	27	16	5	207



(8) 今後もオンライン研修会に参加したいと思いませんか。

8.オンライン参加

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	その他	総計
思う	56	12	32	30	8	25	12	5	180
思わない			3	1	1	1	1		7
その他	6		2	2	1	1	2		14
無回答	1		4				1		6
総計	63	12	41	33	10	27	16	5	207



上記(8) その他の理由

- ・状況による。
- ・テーマ次第で参加したい。
- ・現在のコロナ禍ではやむを得ないと思うが、実際講師を目の前にして話を聞いたり、他の参加者の意見も参考にしたいため、終息したら会場に行きたいと思う。
- ・事前のパソコンの準備が必要。
- ・聞き取りづらい(ZOOM録画視聴)。

(9) 本日の研修会についてのご意見や感想、今後の研修内容のご希望等ございましたら、どんなことでもかまいませんので、ご自由にお書きください。

(Zoomの感想や問題点、withコロナにおける新たな課題、今後取り上げてほしいテーマ、など) (抜粋)

【今回の研修内容について】

- ・ドクターは顕微鏡レベル(疾患に関してのみ)での関わりが多い中、俯瞰的に患者様をとらえて一緒に在宅生活を考えてくださるドクターがいることが、すごく心強い。スライド資料が事前にあると書き込みながら聴講できるので、もしできるのであれば事前にデータを頂けると助かると思った。
- ・参考資料が前もってあるとよかったです。
- ・研修会の途中でアンケート質問があり、非常に特色のある有意義な会だった。
- ・地域医療のため、医療介護の現場目線で柔らかい雰囲気、解りやすく進行して頂き、参加して良かったです。反省点として途中 他の方の音声が入った為、話講師の話が聞こえないことがあった。
- ・今回の研修で実際に地域密着施設として活動しており、新たなヒントを頂いたと思う。今後も研鑽していきたいと思った。
- ・事例の紹介で終結までの過程、Drからの意見が欲しかった。声がもう少し鮮明であつたら良かった。
- ・久しぶりの研修会となり、日頃の実務におられる中で、基本的な視点や倫理等振り返る良い機会となった。ありがとうございました。お泊まり実習に驚きだった。事例検討会等は行っていたが、ケース振り返りの機会を持つ事が少ないので今後は多職種連携したチームで振り返りたいと思う。当初予定されていたロールプレイでの研修も今後受講の機会がありましたら参加したいと思う。
- ・本人・家族のご希望を、他職種で共有していきたいと思った。
- ・本人・家族の立場になって考えることの大事さを感じた。次世代教育も素晴らしい。わが町でできることを実践していきたいと思った。
- ・「やっぱり本人ファーストですね」、ご本人の思いに耳を傾け、ご本人望む生活・最期を、他職種連携にて支援していきたいと思った。
- ・対象者の思いと、その方を取りまく人(家族、親族等)との思いのギャップの調整。家族にプレッシャーを与えているのではないかと感じることもある。

【ZOOMオンライン研修について】

- ・zoomでのディスカッションは難しい。
- ・参加者も運営側もZOOMに慣れることが必要だと感じた。

<p>・今回zoomでの研修会でしたので西九州という広い範囲での研修になったのは非常に良いことと思う。日頃の研修会は佐世保市内で開催されることが多く他の地区の状況はあまりわからない。そういう意味で佐賀長崎の北部での研修会はよかったと思う。</p>
<p>・主催される方のご苦勞大変でございました。私達は気軽に参加させて頂きありがとうございました。講演して下さる先生からするとみんなの顔が見えるようにビデオはオンになっていた方が話しやすくあられるのではないかと思います。うなづきや表情をいっぱい伝えたい。チャットは気軽に感想を言えて良いですね。コロナが終息しても情報共有の為に遠方の方と語り合えるにはすごく良い方法だと思った。</p>
<p>・コロナ禍で増えているWeb研修ですが、参加のハードルが下がり、私自身は有り難い。顔を合わせた研修はもちろん重要ですが、Web研修もっと参加したいと思った。</p>
<p>・zoomでの研修会は、会場に行く時間が必要無いので、業務終わりや業務中に参加できるので、参加する機会が増えると思う。顔を合わせたグループディスカッションのど、近隣のケアマネさんや事業所の方と知り合う事も、連携する上で大切な事なので、実地での研修会と合わせて開催して頂けると助かる。</p>
<p>・参加者と直接会って情報交換したい。</p>
<p>・Zoomは思ったより使いやすく、密を気にしないで参加できるので良かったと思う。人数が多いと難しいと思うがディスカッションなどで参加できるようになるといいと思う。</p>
<p>・音声がかちんと拾えたなら、実際の事例から学ぶことだったので参考になったと思う。高齢のケアマネもパソコンの操作の仕方を学んでいかなければと思う。</p>
<p>・研修に参加させて頂き有難うございました。開催するにあたりとても大変だったと思う。主催者側の皆様・講師の先生方お疲れさまでした。【感想】以前のように会場での研修もよいが、コロナ渦の中では難しいので今回のzoom研修もいかなと思った。(移動時間など考えたら)研修を視聴し、利用者を支える全ての関係者との連携が必要と再確認した。</p>
<p>・会場では顔を合わせるので参加者間の交流も図れるが、ZOOMでは難しい。カメラをONにする、表示名を施設名+氏名にするなどのルールを設けて、出席者がわかると良い。</p>
<p>・最初ZOOMは初めてで操作に戸惑いましたが何とか慣れた。最後に講師の先生も言及されてましたが、私を含めてビデオをオフにして顔が出てない方がほとんどでしたので、吉村先生もやりずらかったのではないかと。できるだけ顔を出したほうが良いと思った。</p>
<p>・昨年はインフルエンザの感染防止で、施設からの研修会参加できず、今回はオンライン研修会での参加でき勉強になった。今後もオンラインの研修機会があれば参加したいと思う。</p>
<p>・Zoomによるオンライン研修は普通の研修会よりも集中できました。はじめてZoomを使用したが、さまざまな機能がありすごいなと思った。参加のハードルも下がって、いろんな方が参加しやすいんじゃないかと思う。それこそ実際に介護を受けられている患者様の家族など、一般の方の参加もいいんじゃないかと思った。</p>
<p>・ZOOMで試みる事は良かった。今後対面研修だけではなくオンラインを利用する事で全国色々な方と研修で繋がると実感できた。</p>
<p>・十分な事前テスト等があり、主催は大変なご苦勞であったと思います。ありがとうございました。しっかり準備してもらってよい研修が受けられた。音声が聞こえにくかったのが残念だった。</p>
<p>・音声環境も特に問題なく参加出来た。コロナ禍の状態なので、オンライン研修が主体になると思うので、学びの場を提供していただけるのはありがたい。今後も継続して課題となる感染対策について、在宅に特化した部分も教えてもらえたらと思う。</p>
<p>・Zoomの研修会なので声が聴き取りづらかったりとかあるものの、少しずつ慣れてチャットなどにも参加出来るようになっていけたらと思う。</p>
<p>・ZOOMは初めての体験でした。体験できて良かったと思った。</p>
<p>・コロナ禍においても皆さんのご尽力のおかげで貴重なお話が聞けた事はありがたい思いでいっぱいです。音声が少し聴きにくい所がありましたので、そこが一つ今後の課題に感じた。</p>
<p>・遠くまで足を運ばなくても近場でオンライン研修に参加できてよかった。少人数だったので精神的な負担もないのがオンライン研修の利点だと思った。</p>
<p>・他県での働き方が遠方へ行かなくても参加出来て良いがグループワークの大切さも感じた。</p>
<p>・初めてオンライン研修会に参加した。若い方々はデジタル得意だが、我々アナログ世代にはコロナが早く終息して目の前での研修に宮崎まで行きたいなと思いました。日向市の包括の取り組み等まだまだ研修していきたい。</p>
<p>・オンライン研修は、参加しやすく、また参加できなかった方のためにも、今回のように録画データを活用して視聴できると、学びの輪が拡がり、とてもいいと思った。</p>

【今後の研修内容等について】

<p>・ZOOMのルーム機能を活用して他の事業所や職種の方とディスカッションを行いたいと思った。取り上げてほしいテーマ; ACP。</p>
<p>・今後はもっと具体的なケースについて勉強したい。</p>
<p>・在宅調剤などのあり方。</p>
<p>・居宅訪問管理のあり方。</p>
<p>・薬局のコロナ対策。</p>
<p>・薬局、医療機関でのコロナ対策。</p>
<p>・医者、薬剤師に関わる事だけではなく、窓口の受付事務など全体に関わること。</p>
<p>・保証人がいない方の入院、入所について。</p>
<p>・訪問介護で直面する服薬について、重要性などの研修。</p>
<p>・多職種連携におけるwithコロナ。</p>
<p>・人口過疎でバックアップ病院のない地域でのコロナ対策の工夫などあれば教示いただきたい。</p>
<p>・とにかく過疎化。成年後見事例が増えている。色々な事例を知りたい。</p>
<p>・よりスムーズに行える(研修会)ようなアイデアを考えたい。</p>

